芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報

• 学籍番号	MF20009
• 氏名	板谷賢太
• 学部	理工学研究科
• 学科(コース等)	システム理工学専攻
• 学年(渡航開始時)	修士2年
• ウェブ等への体験談掲載への同意	☑ 氏名も掲載してよい　☐ 学部・学科まで掲載してよい　☐ 完全匿名での掲載を希望

留学先情報

• 渡航型/オンライン型	☑ 渡航型　☐ オンライン型
• プログラムタイプ	☐ 授業履修型　☑ 研究室配属型
• 国・地域名	ドイツ
• 都市名	ベルリン
• 留学先大学名	シャリテ医科大学
• 留学期間	☐ 3ヶ月未満　☐ 3ヶ月～半年（1セメスター程度）　☑ 半年～1年（2セメスター程度）
• プログラム期間	プログラム開始時期（2021年9月上旬等）: 2021年9月上旬　プログラム終了時期（2021年9月上旬等）: 2022年6月上旬
• 留学時期（主に留学をしていた時期にチェックをお願いします）	☐ 1年前期　☐ 1年後期　☐ 2年前期　☐ 2年後期　☐ 3年前期　☐ 3年後期　☐ 4年前期　☐ 4年後期　☐ 修士1年前期　☐ 修士1年後期　☑ 修士2年前期　☐ 修士2年後期　☐ 博士以上
• 上記協定校を志願した理由を教えてください。	自身の専攻や研究内容と合致しており、さらに教員のコネクションもあったため。
• （研究室配属型のみご回答ください）受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。（SIT指導教員の紹介等）	システム理工学部生命科学科生体医工学コース教員　渡邉宣夫先生のご紹介

留学中の学籍について

• 休学の有無	☑ 休学をした　☑ 休学しなかった
• 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。（留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取り終えており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等）	留学初期(2021年9月～2022年3月)は在学したまま留学し、2022年4月～2022年6月は休学して留学していました。コロナの影響により、芝浦の授業、就活共にオンラインで実施されていたため、留学初期は在学状態で授業を履修、就活を行い、留学後期は卒業時期の調整のために休学しました。 指導教員が全て承諾してくれたため、実現できました。

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

留学先では研究室に所属し、現地の方と協働し研究を進めていました。二つのプロジェクトを進行しており、両プロジェクトに対し、それぞれバイザーを現地の監督者がつけてくれました。プロジェクトベースで研究を進めていたため、バイザーと話しあい各月ごとに進捗に対するマイルストーンを建て、各月ごと調整しながらマイルストーンを満たし、研究を進めていました。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。
（たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。）

科目名①		単位数（現地単位数）	
科目概要			
科目名②		単位数（現地単位数）	
科目概要			
科目名③		単位数（現地単位数）	
科目概要			
科目名④		単位数（現地単位数）	
科目概要			
科目名⑤		単位数（現地単位数）	
科目概要			
科目名⑥		単位数（現地単位数）	
科目概要			

留学先での学習・研究以外の交流活動	
• 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。	研究室の方々はパーティーが大好きで、花見や送別会はかなり盛り上がりました。めちゃくちゃ楽しか

自由記述欄	
• 留学で感じたこと等、自由に記載してください。 （当初の留学計画を達成でいたか、新た発見はあったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。）	今回の留学に際し、人に助けられていることを一番強く感じたかもしれません。指導教員渡邉先生をはじめ、国際部のみなさまや、大学院課の方、受け入れ機関の方々には、ネゴシエート、学内手続き等多大にサポートいただきました。自身の留学が多くの人の支援のもと成り立っていることを、留学を実現してみて改めて実感しました。感謝してもしきれません。 留学自体で感じたことは、思うようにことが進まない場面が多々あるということです。留学前は憧れの留学生活や海外での暮らしににワクワクしていましたが、いざ準備を始めてみるとコロナで出鼻を挫かれたり、実際に留学が始まっても生活、学業両方に関してうまくいかないことが多々ありました。ただ、それでも今回の留学で得られた経験は自分の人生にとって大きな財産になったと言い切ることができますし、困難は過ぎ去ってしまえば忘れるので、失敗を恐れず挑戦することの方が大事だと感じました。

留学手続き時に苦労した点

• 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。（提出すべき書類、準備が大変だった書類など）	私の場合は、指導教員の先生と国際部の方が留学先の機関とやりとりしてくれていたため、出願や手続き自体は容易でした。教職員の皆様や、協力してくださる方への感謝を忘れないようにしましょう。
• ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。（提出すべき書類、準備が大変だった書類など）（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）	コロナにより、渡航可能な条件が随時変わっていたため、常に最新の情報をキャッチアップすることが大変でした。コロナ関わらず、検疫や情勢に関する情報を常に把握できるよう、滞在先国の日本国大使館の広報をメールないしSNSでフォローしておくべきだと思います。
• その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。	私の場合は、9月1日から機関受け入れ開始の条件で8月28日に渡航しましたが、滞在機関での活動開始の一週間前には入国し、生活環境を整えて活動を開始した方がいいと思います。

滞在先の宿泊施設などの情報（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

• 宿泊先のタイプを教えてください。（協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等）	一般のアパート、ホステル
• 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？（出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等）	日本人向けドイツ暮らし掲示板、現地のフリーマーケットサイト
• 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？	タクシー　80分程度
• 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。	自転車で30分程度（中古品を購入し15000円程度）（電車の場合約30分で6ユーロ
• 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。	一軒目は2Kの物件をルームシェアしており自分の部屋は15畳ほどでした。同居者と折り合いがつかず引っ越しました。 二軒目はホステルで6畳程度の部屋でした。家具付き、キッチンバストイレが共用で、潔癖でなければ必要十分でした。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額（円換算概算）	概要
協定校へ支払った費用（授業料、初期登録費用等あれば）	¥0	
往復航空券代（往復）	¥250,000	
海外旅行保険・危機管理費用（全期間分）	¥140,000	
その他費用（ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等）	¥2,000	
計	¥392,000	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費／月	¥80,000	
食費／月	¥40,000	
その他／月	¥10,000	
計	¥130,000	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金		
官民協働留学支援奨学金	¥160,000	
計	x	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

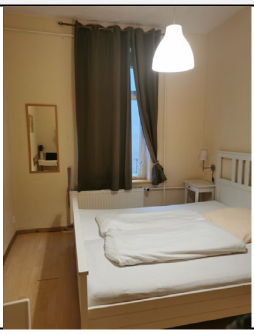
留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします

説明文

私の研究室は大学病院附属だったため、病院内に設備がありました。キャンパス中央の大通りにはコーヒーの移動販売やカフェテリアがあって、気持ちよく休憩できました。

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

これは2軒目に住んだホステルの写真です。バストイレキッチンは共用でした。一軒目は日本人女性とのシェアハウスでしたが、言語の壁を考えたとしても、ネガティブな人と居続けるより陽気な人と住む方がいいと思います。

その他、任意の写真

説明文

所属機関のロゴです。かっこいいです。

その他、任意の写真

説明文

帰国前に現地機関の方が送別パーティーを開催してくださいました。嬉しさと切なさでよく分からない感情になりました。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。